

2017年度上智大学研究ブランディング事業学内報告会

事業名：持続可能な地域社会の発展を目指した「河川域」をモデルとした学
融合型国際共同研究

本事業は、学長のリーダーシップの下で、本学が持つ多彩な国際的ネットワークを活用し、水と土を軸とした河川流域環境保全の取組により、学融合型の環境研究の拠点化を図ることを目的とする。

WEBSITE: [HTTP://WWW.SOPHIA-ISGE.JP/](http://www.sophia-isge.jp/)

日時 2018年4月3日 9:20~12:00

場所 2-1701

開会挨拶：江馬一弘（上智大学副学長）

プロジェクト全体の取り組みと進捗状況：黄光偉（地球環境研究所長）

セッション1（9:35~10:15）：渡良瀬遊水地

題目：渡良瀬遊水地の研究意義・手法・成果

講演者：黄光偉

題目：渡良瀬遊水地の今～自生するヨシへの分子からのアプローチ～

講演者：神澤信行（理工学部教授）

題目：微生物群集解析から見えてきたこと：多摩川と渡良瀬遊水地

講演者：齊藤玉緒（理工学部教授）

題目：社会学・政治学視点から更なる展開

講演者：伊藤毅（国際教養学部准教授）

セッション2（10:15~10:35）：チャオプラヤ河

題目：チャオプラヤ河研究の意義・着眼点・手法・成果

講演者：黄光偉

題目：源流における生態系サービスへの支払い

講演者：柴田晋吾（地球環境学研究科教授）

セッション3（10:35~10:55） 蕪栗沼と円山川

題目：蕪栗沼の環境保全動向

講演者：あん・まくどなると（地球環境学研究科教授）

題目：円山川の流域管理の現状と課題

講演者：鈴木詩衣菜（地球環境学研究科特別研究員）

休憩

セッション4（11:00~11:20） 海外湿地法整備と環境教育

題目：台湾湿地法の現状と課題

講演者：織朱實（地球環境学研究科教授）

題目：スタディツアーで学生が学んだエストニアの湿地と教育

講演者：丸山英樹（グローバル教育センター准教授）

セッション5（11:20~11:40） 基礎研究

題目：「流域」概念からみた統合的流域管理の段階的展開過程

講演者：杉浦未希子（グローバル教育センター准教授）

題目：面源汚濁負荷の発生と流出機構に関する研究

講演者：薛寒（XUE HAN）（地球環境研究所特別研究員）

総合討議（11:40~12:00）

平成29年採択の研究ブランディング事業のご紹介と閉会の辞：

青木研（経済学部長、平成29年採択の研究ブランディング事業実施責任者）